



こうよう

向洋高校PTAこの一年

- 四月** 二十三日(日) PTA総会 学年総会 クラス懇談会
- 五月** 十日(火) 第一回総務委員会 十三日(土) 本部役員新旧歓送迎会 中旬 各支部総会 三十一日(木) 県高P連総会
- 六月** 九日(金) 第一回本部役員会 二十二日(木) 県高P連第一回各種委員会
- 八月** 十八日(金) 総務委員会 二十三日(水) 第二回本部役員会



朝の一声運動(校門前)

- 九月** 七日(木) 第二回県高P連常任理事会 二十四日(日) PTA研修旅行(遠野) 三十六名が参加し、とおの物語の館と遠野ふるさと村を見学したほか、紫波ワイナリーでは園内にてぶどう狩りをして楽しみました。
- 十月** 十日(火) みやぎ高校PTAフェスティバル二〇一七 二十九日(日) 登校時一声運動



向洋祭(PTAブース)

向洋祭PTAブース
今年も大勢の来校者にご利用いただきました。

大盛況 向洋祭

雨にもかかわらず、仮設校舎になって過去最高となる約八二〇名を超える皆様方にご来校いただきました。



講演(トークショー)

- 十一月** 十九日(日) 高P連本吉支部指導者研修会(志津川高校北校舎大講義室) 研究協議の後、タレント・ラジオパーソナリティとして大活躍中の本間秋彦氏をゲストに迎え、庄司由加氏のアシストにより、「地元愛と母校愛と子供への愛」と題した講演(トークショー)が行われました。会場は笑いとお感動に包まれました。
- 十二月** 二日(土) 第三回本部役員会 十日(日) 進路講話及び進路ガイダンス
- 一月** 十二日(金) 第一回役員選考会議

- 十二月** 二日(土) 第三回本部役員会 十日(日) 進路講話及び進路ガイダンス
- 一月** 十二日(金) 第一回役員選考会議



平成29年度卒業生 (写真撮影 フォト・ライス)



伏竜鳳雛

PTA会長 菊田 誠一

平成三十年三月一日、気仙沼向洋高等学校九条校舎から巣立つ卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、今日までご子息・ご子女をご立派に育ててこられた保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

さて卒業生の皆さんは、これまで仮設校舎での学校生活となり、決して恵まれた環境ではありませんでした。が、学業や部活動、資格取得など様々な努力を重ねてきたことと思えます。今後は、進学や就職と日々進む道は異なりまがすが、いま皆さんの胸中では期待と不安が入り交じっているのではないのでしょうか。

しかし、この三年間で学び経験してきたことは、決して無駄なことはない。



子を持って知る親の心

校長 佐藤 浩

歌手のさだまさしさんの楽曲に、「案山子(かかし)」という作品があります。私の中学時代に、さださんの弟に対する母親の思いを綴った楽曲として発表されたものでした。初めに聴いた当時は「いい曲」程度の感想は持ったものの、楽曲の中に「出てくる母親の思いに強く共感することもありませんでした。あれから四十数年近く、私の二人の子供は大学を卒業して、現在は東京で一人暮らしをしています。宮城県に戻って来る気配は微塵もありません。無沙汰は無事の便り(便り)が無いのは元氣な証拠」とはいえない、特に長男からは連絡が来る、と多少の後悔もありません。

◆編集後記◆
PTA会員各位におかれましては、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、皆様方のご協力(ご寄稿・写真提供など)をいただき、ことうよう第三十三号(今年度二回目)を発行することができました。心より感謝申し上げます。

つきましては、七月(この月)までのお子様のご活躍を是非ご覧いただければ幸いです。

PTA調査広報委員会

- 委員長 小野寺まゆみ
委員 佐藤 博子 及川ひとみ
菅野 俊克 柴田 えり
鈴木まち子 佐藤 弘幸
齋藤 慎治 島山 千春
芳賀 孝司 本多美枝子
小野寺幸江 吉田 孝子
事務局 小野寺隆平

発行
宮城県気仙沼向洋高等学校
PTA調査広報委員会
気仙沼市九条213-3
TEL 0226-22-1131
FAX 0226-22-1143
E-mail: chief@kkuoyo-h.myswan.ne.jp
印刷/小宮山印刷工業株式会社

三学年担任団から

「卒業おめでとう」 「ごさいます」

学年主任 笹山宏司

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様におかれましては本校教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。卒業生においては三年という月日の早さを実感していることと察します。多くの学校行事を共に過ごし、勉学や部活動だけでは多くのことを学んだ三年間になったことでしょうか。成績や単位の認定、資格取得や大会での活躍など良いことは勿論、しかし中には悪いことや嫌なこともあったと思います。喜怒哀楽は必ず生じ、辛いことを経験してそれを乗り越えたり、どうしようもない心の葛藤を抱えながらも克服したりすることは、人の成長に資するものです。三年前の自分と比べ、物の見方や考え方が変わったり、大人になったと感じたり、心の成長はありましたか。

激動と言えます。技術革新が世の中を変え、「シンギュラリティ(技術的特異点)」と呼ばれる新しい時代の変化がすぐ近くまで来ているのですから。AI化が進むと世の中はどのようなものなのでしょうか。自分自身に出来ることは何か、人にしか出来ないことは何か、常に考え認識して自身の未来を切り拓いて頂けたらと願っています。

感謝

情報海洋科担任 齋藤謙太

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。これまで出会ったたくさんの方々へ祝福されて、卒業という日を迎えようとしています。

卒業生の皆さんは、この三年間で「成長した」と感じることで「成長しようか?私には、皆さんが時間を重ねるたびに、ゆっくり成長してきたと感じています。他者への思いやりも、何かを獲得するための決断力も、体力も知識も、皆さん自身のペースで確実に培ってきました。これからは社会に出て、その自分の中にある力を試される時がやってきます。その場面で自分の成長に気付き、自分を信じ、励ましながら、前向きに取り組んでほしいと思います。これまでありがとうございます。

保護者の皆様方には、三年間多大なご心配をおかけしたことかと思えます。この三年間、私としては多くのことを生徒達から気付かされました。そのひとつが、人それぞれ、温かい家庭の中で自分の価値を築いているということですね。三年間を通して、快活な者は周囲に多様な変化をもたらし、謙虚な者は誰よりも人を思いやることで信頼を築き、誠実な者は将来の資産を積み上げてきました。誰もがみな、それぞれの特徴を自分の良さとして受け入れ、伸ばしていったように感じます。そしてその成長は、三年間、彼らを支え、認めて下さったご家族の力があつたからだと痛感しております。これまで支えていただいたことに感謝を示したいと思えます。三年間ありがとうございます。

旅立ちの日

産業経済科担任 千葉一茂

生徒の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様からは、入学以後これまで多くの場面で御協力をいただき、無事に本日を迎えることが出来たと強く感じております。この場をお借りして心から御礼申し上げます。卒業する皆さんは、三年間でた

くさんの「学び」を得ることが出来たかと思えます。授業や実習だけでなく、学校行事や部活動、資格取得と、忙しい日々の中でも、廊下ですれ違う際にはしっかりと挨拶をし、元気に学校生活を送っている皆さんの姿に何度も心を打たれました。このクラスに、そしてこの学年に三年間携わり、皆さんの頑張りを認めることが出来たこと、その出会いに感謝しています。

さて、四月からはそれぞれが自分の意志で決めた道を歩み始めることとなります。新生活では、新たな出会いに恵まれ、特別な生きがいを得る一方で、困難や自分自身の壁と向き合わなければいけないこともあるでしょう。エジソンの言葉に、「これは失敗ではなく、この方法では上手くいかないことが分かったから成功なのだ」というものがあります。皆さんにはまだたくさん伸び代があるはずですから。失敗を恐れず挑戦し、その過程で多くの新たな「学び」を得て飛躍して欲しいと願っています。

最後に、今日まであらゆる場面で支えて下さった方々、特に家族の皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに。一人の社会人として活躍する皆さんの一報を楽しみにしています。

御礼

機械技術科担任 大竹史人

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。多くの方々から支えられ、皆さん自

身も精一杯努力した三年間だったと思えます。そして、いよいよ卒業を迎えようとしています。卒業生の皆さんは、高校で何を学びましたか。この三年間は授業、実習、資格取得、部活動、学校行事など様々な事を経験し、学んできました。辛かった事もあったと思いますが、それ以上に楽しかった事も多かったと思います。私から皆さんへお願いは、「三年間の仲間を大切にしてほしい」ということです。高校生活の仲間は一生です。これから、多くの壁に当たると思いますが、その時は気仙沼向洋高校の仲間達と連絡を取り、楽しかった思い出を語り合ってください。また次に進む力が湧いてくるはずですよ。私もこの二年間、皆さんからたくさんのお話を聞かせてもらいました。これからも皆さんのような絆の強いクラスを目標として努力します。

保護者の皆様方には、三年間これまで支えていただき大変感謝しております。三年次から担任が変わり、不安に思われたことも多かったと思いますが、様々な場面でご支援いただき、私自身本当に救われました。副担任を含め二年間という短い期間でしたが、ありがとうございます。

これからも、卒業生の皆さんと保護者の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。本場にありがとうございます。

就職内定先一覧



情報海洋科

海洋類型

英雄海運株式会社/株式会社福島漁業/有限会社新徳丸漁業/共和水産株式会社/有限会社正豊海運/海形水産株式会社/宮城県技能労務職員(漁業調査指導船)/陸上自衛隊自衛官候補生

情報電子類型

株式会社協和エクシオ/日通商事株式会社ロジステイクス・サポート事業部/東京理化器械株式会社宮城工場/気仙沼漁業協同組合/株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング/有限会社宮城電子サービス/株式会社システムステーション/株式会社ダイニングキャスト/株式会社トベ/白石電気工事株式会社/日本電気株式会社府中事業場/アンリツインフィビス株式会社

産業経済科

株式会社齊吉商店/畠和水産株式会社/株式会社ジャパンミート/株式会社阿部長商店サンマリン気仙沼ホテル観洋/株式会社東北フジパン仙台工場/株式会社緑水亭 篝火の湯緑水亭/アイリスオーヤマ株式会社/社会福祉法人キングス・ガーデン宮城/株式会社ミヤカン/株式会社アベキ/大崎八幡宮/住研工業株式会社/株式会社バルボー/株式会社ダク/気仙沼ほほてい株式会社/勝山企業株式会社仙台山勝山館/株式会社片浜屋/株式会社ハウスイ/株式会社小野寺鐵工所/宮城県職員(水産)/宮城県実習助手(水産)

機械技術科

株式会社小森コーポレーション/株式会社新和エンジンサービス/株式会社SUBARU群馬製作所/日産自動車株式会社/株式会社小野良組/東北発電工業株式会社/リック株式会社/株式会社クボタ宇都宮工場/株式会社スミハツ/株式会社気仙沼商會/株式会社オートショップ加藤/キヤノン電子株式会社東京本社/東京理化器械株式会社宮城工場/三菱ふそうトラック・バス株式会社/株式会社JFEウイング/株式会社桜井製作所/株式会社藤田鉄工所/トヨタ自動車東日本株式会社/株式会社ツルハ(ツルハドラック)/フェスト株式会社/気仙沼市職員(機械)

専攻科漁業科

浪速タンカー株式会社/株式会社デュカム/泉汽船株式会社/海洋興業株式会社

専攻科無線科

宇宙技術開発株式会社

進学先一覧



情報海洋科

海洋類型

本校専攻科漁業科
専門学校デジタルアーツ仙台ITソリューション科・ミュージックスタッフ科/仙台リゾート&スポーツ専門学校スポーツトレーナー科/気仙沼高等技術専門科自動車整備科

情報電子類型

専門学校デジタルアーツ仙台ITソリューション科・ミュージックスタッフ科/仙台リゾート&スポーツ専門学校スポーツトレーナー科/気仙沼高等技術専門科自動車整備科

産業経済科

盛岡大学栄養科学部栄養科学科/東北生活文化大学家政学健康栄養学専攻/聖和学園短期大学保育学科/仙台青葉学院短期大学ビジネスキャリア学科・観光ビジネス学科/修紅短期大学食物栄養学科/エコール辻東京辻製菓技術マネジメントカレッジ/宮城調理製菓専門学校上級調理技術科上級調理コース・調理師科調理コース/仙台リゾート&スポーツ専門学校アスレティックトレーナー科/気仙沼高等技術専門学校自動車整備科/気仙沼医師会附属看護学校

機械技術科

神奈川工科大学工学部機械工学科/石巻専修大学理工学部機械工学科/日本工業大学工学部機械工学科/仙台医療専門学校柔道整復科I部(昼間)午前集中コース/日本工学院専門学校インテリアデザイン科/東北電子専門学校情報システム科/日本電子専門学校ゲーム制作研究科/専門学校デジタルアーツ仙台CGクリエイター科/仙台工科大学専門学校環境土木工学科/東北職業能力開発大学校電気エネルギー制御科・電子情報技術科



部活動のページ

柔道部

- 第30回大久康杯公立高校柔道大会・女子体重別柔道大会
 - 男子団体 決勝トーナメント進出 ベスト8
 - 女子個人 第2位 男席愛美
- 第67回宮城高等学校柔道新人大会
 - 男子団体 決勝トーナメント進出 ベスト32
 - 女子個人 ベスト8 男席愛美
- 第40回宮城県高等学校柔道体重別選手権大会
 - 女子個人 第3位 男席愛美

相撲部

- 第58回宮城県高等学校相撲新人大会
 - 団体戦 第3位
 - 向 洋3-0 宮城水産●
 - 向 洋3-0 柴田農林●
 - 向 洋0-3 加美農業○
 - 向 洋2-1 宮城農業●
 - 向 洋0-3 小牛田農林○
 - 個人体重別 第3位 芳賀晴也
- 第25回東北高等学校相撲選抜大会
 - 団体戦予選リーグ 予選敗退
 - 向 洋0-3 加茂水産○
 - 向 洋1-2 盛岡農業○
 - 向 洋0-3 学法福島○
 - 個人体重別 初戦敗退

卓球部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会卓球競技
 - 男子ダブルス 1回戦 鈴木夕也・高橋広大 組
 - 男子シングルス 2回戦 鈴木夕也 村上翔太 千葉春樹

テニス部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会テニス競技
 - 男子学校対抗 1回戦 ○向 洋3-2 仙台●
 - 2回戦 ●向 洋1-4 東北学院○
 - 女子学校対抗 1回戦 ○向 洋2-1 中新田●
 - 2回戦 ●向 洋1-2 仙台○
 - 男子シングルス 2回戦 小野寺拓人 入江正弥 水上陽生
 - 3回戦 鈴木隼太
 - 男子ダブルス 1回戦 熊谷 陽・原田和人 組
 - 2回戦 入江正弥・小野寺拓人 組
 - 3回戦 鈴木隼太・水上陽生 組
 - 女子シングルス 1回戦 小松怜奈 佐藤優衣
 - 2回戦 鈴木 花
 - 女子ダブルス 2回戦 鈴木 花・佐藤優衣 組

男子バスケットボール部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バスケットボール競技本吉地区大会
 - 向 洋 75-62 本吉響●
 - 向 洋 60-32 気仙沼●
 - 向 洋 115-35 志津川●
- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バスケットボール競技
 - 2回戦 ●向 洋 58-64 石 巻○

祝

U18 東西対抗戦出場！

ラグビー部1選手

女子バスケットボール部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バスケットボール競技本吉地区大会
 - 向 洋 69-68 気仙沼・気仙沼西合同チーム●
 - 向 洋 57-92 本吉響○
 - 向 洋 122-6 志津川●
- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バスケットボール競技
 - 向 洋 38-67 石巻好文館○

バドミントン部

- 平成29年度宮城県ジュニアバドミントン選手権大会
 - 男子シングルス 7回戦 佐藤和天 (ベスト16)
 - 男子ダブルス 5回戦 佐藤和天・伊藤海 (ベスト32)
- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バドミントン競技
 - 男子学校対抗 1回戦 ●向 洋1-3 富 谷○
 - 男子シングルス 2回戦 大内勘太
 - 男子ダブルス 2回戦 伊藤 海・小野寺隼大 組
 - 女子シングルス 2回戦 奥村朱梨
 - 女子ダブルス 2回戦 奥村朱梨・佐藤実桜 組

男子バレーボール部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バレーボール競技
 - 1回戦 ○向 洋2-0 東北生文●
 - 2回戦 ○向 洋2-0 仙台南山●
 - 3回戦 ●向 洋0-2 石巻工業○

女子バレーボール部

- 平成29年度宮城県高等学校新人大会バレーボール競技
 - 1回戦 ●向 洋0-2 柴 田○

ヨット部

- 平成29年度ヨット部成績
 - 新人戦 9月2, 3日 セツ浜町 小浜港
 - 男子420級 第3位 54887 艇 丸山裕也・村上政謙 組
 - 第5位 58646 艇 梶原一真・島山玲恩 組
 - 第13位 54886 艇 佐々木壮登・野口航太・岡田翔希 組
- 北海道東北420級選手権大会兼強化普及レース
 - 11月4, 5日 松島町 松島ヨットハーバー
 - 420級 第4位 54887 艇 丸山裕也・岡田翔希 組
 - 第6位 58646 艇 梶原一真・島山玲恩 組
 - 第12位 54886 艇 佐々木壮登・野口航太 組

野球部

- 第99回全国高等学校野球選手権宮城大会
 - 2回戦 ○向 洋 12-1 名 取● 5回コールド
 - 3回戦 ●向 洋 1-11 東 北○ 6回コールド
- 第11回秋季宮城県高等学校野球東部地区大会
 - 1回戦 ●向 洋 4-6 石巻好文館○
 - 敗者復活戦 ●向 洋 1-11 登 米○ 6回コールド

ラグビー部

- 第97回全国高等学校ラグビーフットボール選手権大会宮城県予選大会
 - 1回戦 ○向 洋 67-5 古川工業●
 - 2回戦 ●向 洋 15-19 仙台南・仙台南・仙台東合同チーム○
- 第70回宮城県高等学校新人大会ラグビーフットボール競技
 - 1回戦 ●向 洋 5-50 仙台一○
- ※佐沼高校との合同チームで参加
- 第10回U18合同チーム東西対抗戦
 - 東軍○27-12 西軍●
- ラグビーの聖地花園ラグビー場で行われた本大会に、男席裕介が東軍のスタメンで出場しました。男席は相手を仰向けに倒すハードタックルなどで東軍の勝利に貢献しました。



背番号12が男席

写真部

- 第23回宮城県高等学校写真展
 - 10作品出展

電波研究会

- 第25回気仙沼・本吉地区生徒科学発表会参加
 - 研究発表：「無線通信について」

VFC

- 24時間テレビ募金活動参加
- 献血キャンペーン参加
- 気仙沼市内児童館 各行事参加
- 障害者支援センター 行事補助
- 市内各社会福祉施設 行事補助
- 気仙沼支援学校 各行事補助
- 向洋祭参加
- 地域清掃

祝

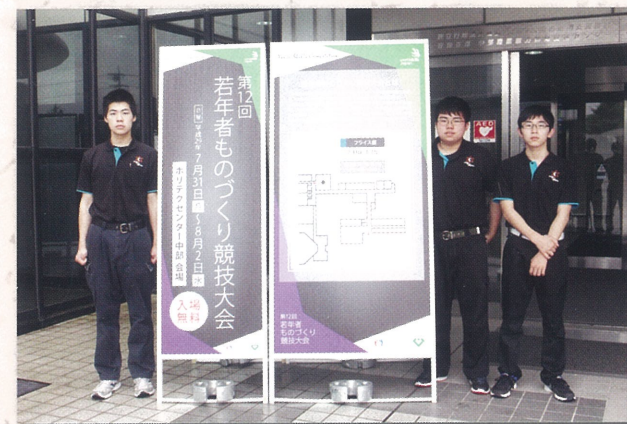
技能五輪全国大会宮城地方大会

入賞2名！

ハイテククラブ

ハイテククラブ

- 第55回技能五輪全国大会旋盤職種
 - 2次予選会出場 佐藤大輝
- 第29回全日本ロボット相撲大会東北大会
 - ラジコン型高校生の部
 - 1回戦敗退 HTC-KK (熊谷祥多・上坂海斗)
 - 2回戦敗退 HTC-00 (小野寺拓海・松本祐輔)
- 平成29年度高校生ものづくりコンテスト宮城県大会
 - 旋盤作業部門 優秀賞 (5位) 小山孔平
- 第55回技能五輪全国大会宮城県地方大会
 - 普通旋盤の部 優秀賞 佐藤大輝
 - フライス盤の部 優秀賞 小野寺恵佑
- 第25回気仙沼・本吉地区生徒科学発表会参加
 - 研究発表：「ローレット加工用工具について」
 - ：「ロボット相撲～新型基板製作に向けて～」



軽音楽部

- 第10回お伊勢浜ライブフェスタ参加
- 向洋祭ライブ
- 気仙沼サンマフェスティバル2017参加
- 第14回宮城県高校対抗バンド合戦新人大会出場





宮城丸出港式(気仙沼港)

体験航海記



ハワイ現地研修(イオラニ宮殿とカメハメハ大王像前にて)



マグロ延縄実習(ハワイ南西沖洋上にて)

乗船実習を終えて
 情報海洋科二年 小松 冬子

私たち情報海洋科海洋類型二年生は、七月の短期航海と十月の長期航海の二度の乗船実習を体験しました。

短期航海は、七月四日～八日(五日間)までの日程で行われ函館へ行って来ました。そのときは短期間であり操業実習もありませんでした。長期航海は、十月三日～十一月十六日(四十五日間)までの日程で行われハワイ沖やハワイへ行って来ました。いざ長期航海が目前になってくると、友達や家族と一ヶ月以上もの間会えなかつたり、連絡が取れなかつたりといういろいろな不安が増えていくばかりでした。しかし、実際に乗船してみたら船員さんや専攻科の先輩達はいい人ばかりで、陽気に話しかけてくれたり、分からないことがあれば優しく丁寧に分かりやすく教えて下さってとても助かりました。ワッチでは、寝そうになったり遅刻してしまったりすることもあって反省点ではありましたが、緯度経度等を記入する日誌を書いたり、夜間は船内巡回に行ったり、星の勉強をした時もあり、とても勉強になりました。私が特に印象深く残っていることは、船員さん達との会話です。何気ない会話をしたり、面白いことを言って笑わせてくれたり、武勇伝を聞いて驚いたり、時には進路のことや将来の話をした時もありました。落ち込んでいた人がいれば、冗談を言って元気づけてくれたりして、とってもユーモアのある人ばかりでした。しかし、やっぱりどうしても悲しく落ち込む時もありました。何もかも嫌になつて帰りたくてしょうがないけど、帰れないからどうにか頑張つてふんばりました。無理矢理気持ちをリセットして、なんだかんだのうちに長期航海を終わらせることができました。

当初は深く考えずに海洋類型に進みましたが、今考えてみると結構大変でした。ただ、これから先において絶対に役に立つ体験をしました。仲間の大切さやありがたみを知り、気持ちの面でもひとまわり大きくなれました。この体験を生かして、これから先の人生でも仲間を大切に、もがいてふんばって諦めずに頑張りを続け努力していこうと思います。

各種行事より

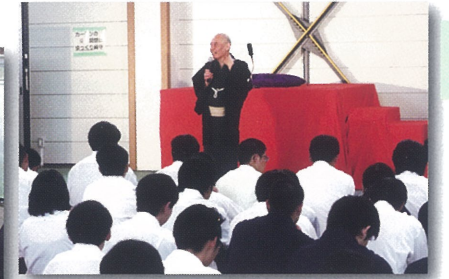
七月



宮城県総合文化祭 (VFC)



インターンシップ (2学年)



芸術鑑賞会 (全学年)

八月



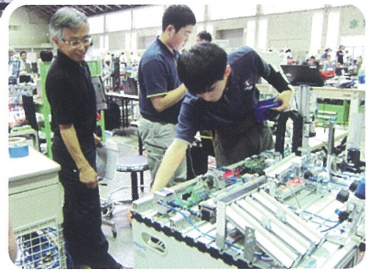
ロボット相撲東北大会 (ハイテククラブ)



ダイビング実習 (JK3)



就職達成セミナー (3学年)



全国若者ものづくり大会 (ハイテククラブ)



生徒会役員選挙 (全学年)

十月



修学旅行 (2学年)



向洋祭 (S1)



向洋祭 (S3)



宮城丸出港式 (JK2)

十一月



課題研究発表会 (K3)



課題研究発表会 (S3)



進路ガイダンス (2学年)

一月